

サポートブックを作つてみませんか？

■ サポートブックって何？



発達の気になるお子さんの特徴やこれまでに行われてきた支援の方法など、

本人の持つさまざまな情報をまとめた冊子のことを言います。

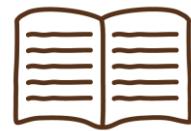
サポートブックを作成することで、学校や支援機関にお子さんことを伝えやすくなるだけでなく、これまでに作成したサポートブックを振り返ることで、本人の特性をより理解することができ、新しい対応や工夫を考えるきっかけにもなります。

作成するメリットは？



- ・ 学校へ入学したり、新しい支援機関などを利用する際に説明しやすい。
- ・ 同じことを何度も繰り返し伝える負担が少なくなる。
- ・ 伝えたい内容をより正確に伝えることができる。
- ・ これまでのできごとを確認したり、お子さんの成長を振り返ることができる。
- ・ お子さんの理解が深まり、よりよい支援方法を考えるきっかけになる。

サポートブックの種類



サポートブックは、「就学前編」、「中学校入学編」、「高校入学編」、

「大学等入学編」、「就職編」があります。

サポートブックの作り方



書き方に決まりはありませんが、受け取る人のことを考えて、わかりやすく
簡潔にまとめると良いです。

可能であれば、これまでかかわってこられた学校の先生などの支援者に支援
方法などを記入してもらってください。

どのように書けばいいかわからない方は、各サポートブックごとに記入例があ
りますので、参考にしてみてください。

【主な記入項目】

プロフィール(名前・生年月日・住所・連絡先など)、医療について(診断名、かかりつけ医療
機関、お薬など)、現在受けている支援について、いいところ(得意なところ)、苦手なこと、
不安になりやすいこと、検査結果のまとめ など . . .

各サポートブックや記入例、詳しい使い方がまとめられた使い方ガイドはエルムおおさか
ホームページからダウンロードできます

<https://www.elmosaka.org/support-book.html>



【サポートブックについてのお問い合わせ先】



社会福祉法人 大阪市障害者福祉・スポーツ協会
大阪市発達障がい者支援センター
エルムおおさか

TEL 06-6797-6931